

令和6年度環境監視結果

目 次

資料1	令和6年度自然環境保全対策	1
I	令和6年度の保全対策	1
II	令和6年度の実施状況	1
III	その他	4
資料2	令和6年度生活環境項目調査の計画及び結果	10
I	環境影響評価書の環境保全目標	10
II	令和6年度の監視計画の概要	11
III	令和6年度の調査結果	12

令和6年度自然環境保全対策

I 令和6年度の保全対策

自然環境の保全対策は、下記の事項を柱にモニタリング調査の結果を踏まえ実施した。

- | |
|--|
| <p>① 自然環境の整備
 (貴重生物の保全、多様な生息環境の復元地、水辺環境の整備地の維持管理、けもの道の維持管理)</p> <p>② 郷土樹種による緑化
 (郷土種苗木植栽地、根株移植地、山取苗木移植地の除草等管理)</p> <p>③ 森林環境の改善
 (緩衝緑地の森林整備(間伐、除伐、枝打、竹林の整備・除去))</p> <p>④ オオタカの保護対策
 (面的な保全対策、継続的な保護対策)</p> |
|--|

II 令和6年度の実施状況

1 自然環境の整備

地形改変に伴い移植を行った貴重植物等の移植地の除草や、動物や植物が生育するために適した環境の整備等を行った箇所の維持管理を実施した。

(1) 既存ビオトープの管理等

赤坂池ビオトープ、千頭ヶ谷ビオトープにおいて、周辺部、池内等の除草を地元NPO(榛原里やまの会)との協働により実施した。



赤坂池ビオトープ



千頭ヶ谷ビオトープ

(2) フジタイゲキ移植地管理

貴重植物のうちフジタイゲキ移植地の管理は、現地をこまめに確認し除草等を実施した。



フジタイゲキ生育状況

(3) カエル池の管理

既存のカエル池4箇所の除草、藻・土砂除去、日照確保対策等を実施した。



カエル池

(4) けもの道の維持管理

既存のけもの道1箇所（牧之原金谷ルート）の堆積土の除去、排水施設の改良を実施した。



着手前(R6.9)



完成(R6.9)



けもの道を歩く2匹のタヌキ

2 郷土樹種による緑化

現存植生の復元をするため、郷土種ポット苗木植栽地、郷土種根株・山取苗木の移植地の除草、ツル切り、除伐などの管理を実施した（農地自然林造成地等 1.07ha）。



工事名 国土交通省国土利用政策研究所
国土利用政策課 自然環境グループ
工事種 除草工
調査点 P2南
着手前

着手前



工事名 国土交通省国土利用政策研究所
国土利用政策課 自然環境グループ
工事種 除草および刈草等実施工
調査点 P2南
完了

完成

3 森林環境の改善

緩衝緑地帯の既存の森林について、多様な森林空間を創出するために人工林整備 19.24ha 及び竹林整備 1.05ha を実施した。

（人工林整備）



工事名 国土交通省国土利用政策研究所
国土利用政策課 自然環境グループ
工事種 空間創成（伐採・本幹調整）
調査点 空野敷林養（広葉樹No.12）
着手前

着手前



工事名 国土交通省国土利用政策研究所
国土利用政策課 自然環境グループ
工事種 空間創成（伐採・本幹調整）
調査点 空野敷林養（広葉樹No.12）
完成

完成

（竹林整備）



工事名 国土交通省国土利用政策研究所
国土利用政策課 自然環境グループ
工事種 竹林整備工
調査点 山王原緑地開設
着手前

着手前



工事名 国土交通省国土利用政策研究所
国土利用政策課 自然環境グループ
工事種 竹林整備工
調査点 山王原緑地開設
完了

完成

4 オオタカの保護対策

採餌環境の改善対策として、除草 0.8ha の面的な保全対策を実施した。

※令和 6 年度は空港制限区域内の巡視中にオオタカの飛行が複数回確認され、年間を通じて生息していることが確認された。



着手前



完了

Ⅲ その他

富士山静岡空港では、自然環境保全対策により空港の森（緩衝緑地・造成緑地）を整備し、さらに自然環境の保全が、整備する箇所に応じて確実に地域に根ざし持続的なものとなるよう、活用や管理について地域住民など県民との協働を進めている。

事例紹介

- ・ NPO法人榛原里やまの会（牧之原市）との協働により、周囲部の除草、竹林の整備、ホテルの観察会、伐採竹を利用した正月飾り作り等を実施した。
- ・ NPO法人しろやまゆいの会（島田市）との協働により、周囲部の除草、貴重植物の管理、竹林の整備、地域住民を対象とした空港周囲部保全対策説明会を実施した。



榛原里やまの会による正月飾り作り (R6.12)



シイタケの菌打ち体験(R7.2)



クマガイソウ生育状況

表1 造成法面植栽地、農地自然林の管理の実績

(令和7年3月末現在)

(1) 直近5年間 (R2～R6年度)

年度	面積 (ha)	実施箇所
R2	3.50	農地自然林造成
R3	3.53	農地自然林造成
R4	3.06	農地自然林造成
R5	1.55	農地自然林造成
R6	1.07	農地自然林造成

※備考

- ・ポット苗植栽・移植木箇所の草刈・つる切り・クズ除去の延べ面積。
- ・平成30年以降運営権譲渡によりB1～B10盛土等については富士山静岡空港㈱が管理。

(2) これまでの実績 (H14～R5年度)

計 397.14 ha

表2 森林環境の改善の実績

(令和7年3月末現在)

(1) 直近5年間 (R2～R6年度)

年度	面積 (ha)	実施箇所	内容		
R2	1.25	島田市湯日 牧之原市坂口	竹林	除去	
R3	1.37	島田市湯日 牧之原市坂口	竹林	除去	
R4	1.62	島田市湯日 牧之原市坂口	竹林	除去	
R5	1.06	島田市湯日 牧之原市坂口	竹林	除去	
R6	19.24	島田市湯日 牧之原市坂口	人工林	間伐	
	1.05		竹林	除去	

(2) これまでの実績 (H10～R6年度)

計 233.55 ha

表3 オオタカ保護対策工の実績

(令和7年3月末現在)

1. 営巣環境保全エリアの保全 各地域の保護対策の実施概要

地域①

年度 項目	R2	R3	R4	R5	R6
人工巣台設置(箇所)	-	-	-	-	-
巣台メンテナンス(箇所)	-	-	-	-	-

地域②

年度 項目	R2	R3	R4	R5	R6
針葉樹間伐(ha)	H25年度末をもって協定解消				
広葉樹除伐(ha)					
竹林整備(ha)					
人工巣台設置(箇所)					
巣台メンテナンス(箇所)					
郷土種植栽(本)					
下刈り(ha)					

地域③

年度 項目	R2	R3	R4	R5	R6
針葉樹間伐(ha)	H25年度末をもって協定解消				
広葉樹除伐(ha)					
下刈り(ha)					

地域④

年度 項目	R2	R3	R4	R5	R6
針葉樹間伐(ha)	H25年度末をもって協定解消				
人工巣台設置(箇所)					
巣台メンテナンス(箇所)					
郷土種植栽(本)					

2. 営巣可能林の育成

年度 項目	R2	R3	R4	R5	R6
針葉樹間伐(ha)	-	-	-	-	-
広葉樹除伐(ha)	-	-	-	-	-
竹林整備(ha)	-	-	-	-	-

3. 採餌環境の改善

年度 項目	R2	R3	R4	R5	R6
郷土種等植栽(本)	-	-	-	-	-
郷土種移植(本)	-	-	-	-	-
下刈り(ha)	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80
クズ除去(ha)	-	-	-	-	-
広葉樹除伐(ha)	-	-	-	-	-

表4 地域住民など県民との協働の取組実績(直近5年間)

令和2年度

内 容	参加者(実施団体名)	場 所	参加者数
林業体験・自然観察会の実施 ※育樹体験	その都度募集 (NPO法人榛原里やまの会 NPO法人しろやまゆいの会)	榛原連絡所周辺 島田連絡所周辺	114人
竹林管理、下草刈り等	NPO法人しろやまゆいの会 湯日地区町内会	調節池周囲部 除草 県道沿い 除草 竹林管理	延べ97人 延べ49人 10人
	NPO法人榛原里やまの会	赤坂池ビオトープ 千頭ヶ谷ビオトープ	延べ72人

令和3年度

内 容	参加者(実施団体名)	場 所	参加者数
森のクラフト、地元保全対策説明会の実施	その都度募集 (NPO法人榛原里やまの会 NPO法人しろやまゆいの会)	榛原連絡所周辺 島田連絡所周辺	111人
竹林管理、下草刈り等	NPO法人しろやまゆいの会 湯日地区町内会	調節池周囲部 除草 竹林管理	延べ121人 延べ15人
	NPO法人榛原里やまの会	赤坂池ビオトープ 千頭ヶ谷ビオトープ	延べ63人

令和4年度

内 容	参加者(実施団体名)	場 所	参加者数
森のクラフト、地元保全対策説明会の実施	その都度募集 (NPO法人榛原里やまの会 NPO法人しろやまゆいの会)	榛原連絡所周辺 島田連絡所周辺	99人
竹林管理、下草刈り等	NPO法人しろやまゆいの会 湯日地区町内会	調節池周囲部 除草 竹林管理	延べ130人 延べ19人
	NPO法人榛原里やまの会	赤坂池ビオトープ 千頭ヶ谷ビオトープ	延べ58人

令和5年度

内 容	参加者(実施団体名)	場 所	参加者数
森のクラフト、地元保全対策説明会の実施	その都度募集 (NPO法人榛原里やまの会 NPO法人しろやまゆいの会)	榛原連絡所周辺 島田連絡所周辺	103人
竹林管理、下草刈り等	NPO法人しろやまゆいの会 湯日地区町内会	調節池周囲部 除草 竹林管理	延べ92人 延べ15人
	NPO法人榛原里やまの会	赤坂池ビオトープ 千頭ヶ谷ビオトープ	延べ64人

令和6年度

内 容	参加者(実施団体名)	場 所	参加者数
森のクラフト、地元保全対策説明会の実施	その都度募集 (NPO法人榛原里やまの会 NPO法人しろやまゆいの会)	榛原連絡所周辺 島田連絡所周辺	101人
竹林管理、下草刈り等	NPO法人しろやまゆいの会 湯日地区町内会	調節池周囲部 除草 竹林管理	延べ 113人 延べ 9人
	NPO法人榛原里やまの会	赤坂池ビオトープ 千頭ヶ谷ビオトープ	延べ 56人

令和 6 年度生活環境項目調査の計画及び結果

I 環境影響評価書の環境保全目標

環境要素	環境保全目標等
航空機騒音	L_{den} が 57 d B 以下であること。
道路交通 騒音振動	大部分の地域住民が日常生活において支障がない程度。 (道路交通騒音環境基準：昼間 70dB 以下、夜間 65dB 以下、道路交通振動 要請限度：昼間 70dB、夜間 65dB)
水質汚濁 (河川水)	<ul style="list-style-type: none"> ・BOD 3 mg/L 以下とする。 ・SS 25mg/L 以下とする。 ・T-N・T-P は、「現状の水質を著しく悪化させないこと」とする。 (坂口谷川、湯日川で評価)
水質汚濁 (浄化槽放流水)	<ul style="list-style-type: none"> ・BOD 10mg/L 以下とする。 ・SS 20mg/L 以下とする。 ・T-N 20mg/L 以下とする。 ・T-P 2mg/L 以下とする。

 L_{den} (d B)

航空機騒音測定機器の技術的進歩及び国際的動向に即して、航空機騒音に係る環境基準の評価指標であり、1 日ごとの時間帯補正等価騒音レベルを算出する。

$$L_{den} = 10 \log_{10} \left\{ \frac{T_0}{T} \left(\sum_i 10^{\frac{L_{AE,di}}{10}} + \sum_j 10^{\frac{L_{AE,ej}+5}{10}} + \sum_k 10^{\frac{L_{AE,nk}+10}{10}} \right) \right\}$$

i 、 j および k は、それぞれ昼間 (7:00~19:00)、夕方 (19:00~22:00)、夜間 (22:00~7:00) の時間帯に発生した単発騒音を表す添え字であり、 $L_{AE,di}$ 、 $L_{AE,ej}$ 及び $L_{AE,nk}$ は、それぞれの時間帯での i 番目、 j 番目および k 番目の単発騒音暴露レベル。また、 T_0 は基準の時間 (1s)、 T は観測一日の時間 (86400s)。

W 値 (WECPNL)

航空機騒音のうるさを評価する指標で、日本語では「加重等価平均感覚騒音レベル」、「うるささ指数」などと呼ばれている。航空機騒音に係る環境基準においては、WECPNL を次式により算定することが定められている。

$$WECPNL = d B + 10 \log N - 27$$

$d B$ は暗騒音より 10dB 以上大きい航空機騒音のピークレベル (航空機が通過する際に観測される騒音レベルの最大値) のパワー平均。

N は次式より算定される。

$$N = N_2 + 3N_3 + 10 (N_1 + N_4)$$

N_1 ; 午前 0 時から午前 7 時までの観測機数

N_2 ; 午前 7 時から午後 7 時までの観測機数

N_3 ; 午後 7 時から午後 10 時までの観測機数

N_4 ; 午後 10 時から午後 12 時までの観測機数

 $L_{A, Smax}$

周波数特性は A 特性、レベル記録の動特性は SLOW とする、暗騒音より 10dB 以上大きい航空機騒音のピークレベル (航空機が通過する際に観測される騒音レベルの最大値)。

II 令和6年度の監視計画の概要

調査項目	調査箇所	調査頻度	調査内容
航空機騒音	[短期測定] ・住宅地等7地点 ※H27年度から1地点追加 (7 向山付近)	年2回 (夏季、冬季)	L _{den} :「航空機騒音に係る環境基準について」(平成19年環境省告示第114号)、「航空機騒音測定・評価マニュアル」(平成27年10月環境省)、「環境騒音の表示・測定方法」(JIS Z 8731)に準拠 W値、L _{A, Smax} :「航空機騒音に係る環境基準について」(昭和48年環境庁告示第145号)、「航空機騒音監視測定マニュアル」(昭和63年環境庁大気保全局)、「環境騒音の表示・測定方法」(JIS Z 8731)に準拠
	[常時測定] ・滑走路延長上の飛行経路 直下でW値75の予測コン ター先端付近の2地点	常時	
道路交通騒音振動	[自動車騒音振動] ・島田市湯日(吹木)、 ・島田市湯日(原の平) ・牧之原市坂部 : 3地点	年1回(秋季)	道路交通騒音: JIS Z 8731 道路交通振動: JIS Z 8735
水質汚濁 ・水素イオン濃度(pH) ・生物化学的酸素要求量(BOD) ・浮遊物質(SS) ・全窒素(T-N) ・全リン(T-P) ・n-ヘキサン抽出物質 ・大腸菌群数(浄化槽放流水のみ)	[浄化槽放流水] ○浄化槽放流口 : 1地点 [河川水] ○坂口谷川1地点(唐木田橋) ○湯日川1地点(元水橋) [調整池下流河川] 調整池内で浚渫等工事を実施する調整池下流河川	適宜	水質汚濁の環境基準等に係る測定方法及び日本工業規格(JIS)に定める方法 pH: JIS K 0102 12.1 BOD: JIS K 0102 21 SS: JIS K 0102 14.1 T-N: JIS K 0102 45.4 T-P: JIS K 0102 46.3 n-ヘキサン抽出物質: JIS K 0102 24.2 大腸菌群数: JIS K 0102 72.3
電波障害	航空機の運航による電波障害に係る相談が寄せられた地域や住居	適宜	個別受信地域: 電波測定車の路上調査及び相談が寄せられた住宅の受信機の調査 共聴施設: 共同受信施設の受信機や受信アンテナ近傍で測定機器による調査
低周波音(事象調査)	航空機の運航による低周波音が発生していると考えられる相談が寄せられた地域や住居	適宜	低周波音の発生、心理的・生理的影響、物的影響の状況をヒアリングによって把握

Ⅲ 令和6年度の調査結果

1 航空機騒音

(1) 短期測定

すべての調査地点で、「環境監視計画」における環境保全目標 57 dB を超える Lden 値は観測されなかった。また、住宅地近傍で「騒音協定」の住宅防音工事の判断基準 57 dB を超える Lden 値は、観測されなかった。

調査方法	Lden:「航空機騒音に係る環境基準について」(平成19年環境省告示第114号) 「航空機騒音測定・評価マニュアル」(平成27年10月環境省) 「環境騒音の表示・測定方法」(JIS Z 8731)に準拠する。 W値、 $L_{A, Smax}$:「航空機騒音に係る環境基準について」(昭和48年環境庁告示154号) 「航空機騒音監視測定マニュアル」(昭和63年環境庁大気保全局) 「環境騒音の表示・測定方法」(JIS Z 8731)に準拠する。
調査概要	Ldenについて1日ごとの値を算出、また、W値及び $L_{A, Smax}$ についてはピークレベル及び機数から1日ごとの値を算出し、それぞれ、その一年間における全ての値のパワー平均を算出する。 飛行機が飛ばなくて静かな日があることも考慮することとして、測定対象となる航空機騒音が測定されずデータ数が0であった日も、そのまま測定期間に含めるものとする。 ただし、気象条件などにより飛行場の運用が通常どおりでなかった場合や、測定機器の故障、予期せぬ暗騒音の発生等により日単位で欠測する場合は、測定日から除外する。 ※測定結果は、小数第1位までの値で表す。
調査期間	夏季:令和6年7月18日~7月31日(7月25日~7月31日は予備日) 冬季:令和6年11月22日~12月5日(11月29日~12月5日は予備日)
調査箇所	[短期測定]住宅地等7地点 長源寺付近、万代池付近、原の平公民館付近、吹木茶農協緑茶加工場付近、切山新田集会所付近、坂口谷川橋付近、向山付近(平成27年度から追加)

※「環境監視計画」における環境保全目標(航空機騒音)は、Lden が57dB以下であること

※「環境基準」の基準値:(地域の類型Ⅰ) Lden 57dB以下

(地域の類型Ⅱ) Lden 62dB以下

静岡空港近傍では地域の類型Ⅱがあてはめられている。

※「騒音協定」の住宅防音工事の判断基準:Lden57dB以上が認められる地域。

※「騒音協定に定める調査期間」:1日の航空機騒音の発生回数が5回以上の日数が3日未満の時は3日以上となるまで測定期間を延長する。(ただし、2週間を限度とすることを監視計画で規定)

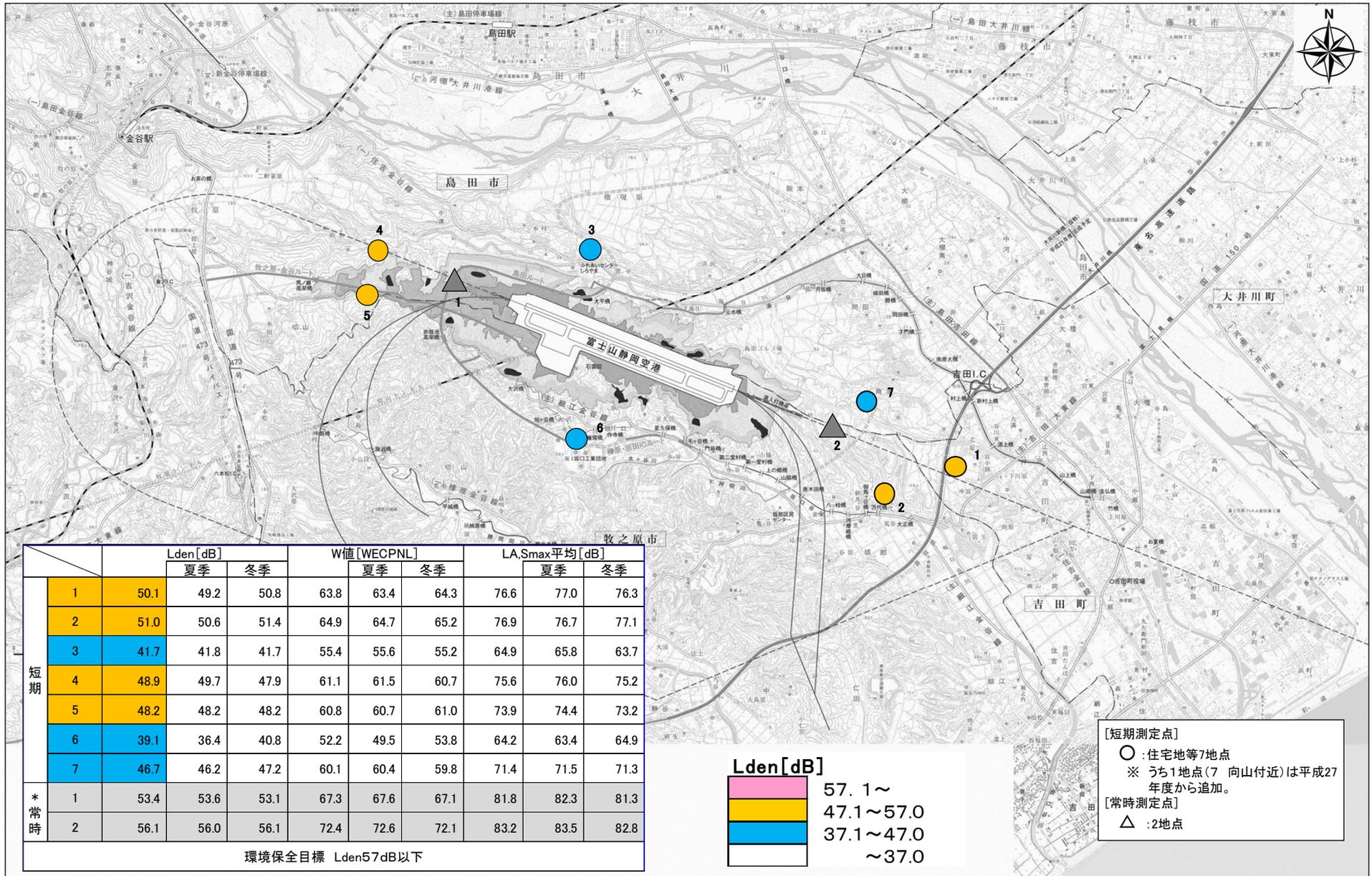


図-1 航空機騒音短期測定の調査地点および調査結果
*常時測定は参考値とする

表-1 航空機騒音調査結果(Lden)

夏季Lden(地点別集計)

調査地点:短期測定点(屋外)

調査日程:7月18日~7月31日(7月25日~7月31日は予備日)

調査地点			Lden [dB]							
			夏季							
			平均	7/18	7/19	7/20	7/21	7/22	7/23	7/24
短期	1	長源寺付近	49.2	49.8	48.2	49.3	48.7	49.5	49.1	49.4
	2	万代池付近	50.6	52.9	48.9	49.9	51.9	49.5	50.1	48.9
	3	原の平公民館付近	41.8	40.2	41.1	40.6	39.6	44.3	41.7	42.9
	4	吹木茶農協緑茶加工場付近	49.7	34.7	49.9	48.4	21.4	54.4	49.2	51.0
	5	切山新田集会所付近	48.2	27.3	48.2	48.1	14.0	51.0	48.8	51.2
	6	坂口谷川橋付近	36.4	35.5	33.4	33.7	35.0	35.5	40.5	36.3
	7	向山付近	46.2	49.0	44.2	45.3	48.1	44.2	45.5	44.3
常時	1	西側定点観測施設	53.6	40.8	51.9	52.7	23.1	58.1	54.2	55.4
	2	東側定点観測施設	56.0	56.8	54.8	56.1	56.2	56.0	56.4	55.8

冬季Lden(地点別集計)

調査地点:短期測定点(屋外)

調査日程:11月22日~12月5日(11月29日~12月5日は予備日)

調査地点			Lden [dB]									夏季・冬季 平均	
			冬季										
			平均	11/22	11/23	11/24	11/25	11/26	11/27	11/28	11/29	11/30	
短期	1	長源寺付近	50.8	51.2	50.2	50.7	49.5	50.8	51.4	51.6	/	/	50.1
	2	万代池付近	51.4	*	*	53.6	51.1	53.3	50.5	50.1	50.1	49.4	51.0
	3	原の平公民館付近	41.7	43.5	39.2	37.8	39.5	37.8	44.0	44.4	/	/	41.7
	4	吹木茶農協緑茶加工場付近	47.9	50.5	46.4	32.0	50.6	35.4	47.4	50.0	/	/	48.9
	5	切山新田集会所付近	48.2	52.4	46.6	28.5	45.7	38.6	48.4	51.0	/	/	48.2
	6	坂口谷川橋付近	40.8	39.9	37.2	36.1	43.9	42.2	42.3	38.7	/	/	39.1
	7	向山付近	47.2	43.9	47.6	49.5	46.9	49.5	44.1	44.3	/	/	46.7
常時	1	西側定点観測施設	53.1	56.2	51.1	36.5	53.7	41.3	53.7	56.0	/	/	53.4
	2	東側定点観測施設	56.1	56.0	55.5	56.3	55.0	56.9	56.3	56.7	/	/	56.1

表-2 航空機騒音調査結果(WECPNL)

夏季W値(地点別集計)

調査地点:短期測定点(屋外)

調査日程:7月18日~7月31日(7月25日~7月31日は予備日)

調査地点			W値[WECPNL]							
			夏季							
			平均	7/18	7/19	7/20	7/21	7/22	7/23	7/24
短期	1	長源寺付近	63.4	63.9	63.5	63.5	62.7	63.0	63.1	63.6
	2	万代池付近	64.7	66.6	63.5	64.7	65.6	63.4	64.6	63.3
	3	原の平公民館付近	55.6	54.1	55.1	54.4	53.4	57.3	56.3	56.8
	4	吹木茶農協緑茶加工場付近	61.5	50.3	62.1	61.5	32.6	65.4	60.8	63.3
	5	切山新田集会所付近	60.7	39.7	61.7	59.9	25.4	62.3	61.0	64.4
	6	坂口谷川橋付近	49.5	49.7	48.3	49.3	48.2	48.7	52.7	47.3
	7	向山付近	60.4	62.5	59.2	61.2	61.7	57.1	60.1	58.8
常時	1	西側定点観測施設	67.6	55.2	67.3	66.8	36.0	71.5	68.3	69.7
	2	東側定点観測施設	72.6	73.1	71.6	73.1	72.2	72.1	72.9	72.8

冬季W値(地点別集計)

調査地点:短期測定点(屋外)

調査日程:11月22日~12月5日(11月29日~12月5日は予備日)

調査地点			W値[WECPNL]										
			冬季										
			平均	11/22	11/23	11/24	11/25	11/26	11/27	11/28	11/29	11/30	平均
短期	1	長源寺付近	64.3	64.5	63.3	63.8	62.8	64.9	64.9	65.2	/	/	63.8
	2	万代池付近	65.2	*	*	66.8	65.2	66.7	63.8	64.0	64.1	64.4	64.9
	3	原の平公民館付近	55.2	57.3	53.1	51.4	51.9	47.5	57.9	57.6	/	/	55.4
	4	吹木茶農協緑茶加工場付近	60.7	63.3	62.3	48.1	62.3	45.6	60.4	61.7	/	/	61.1
	5	切山新田集会所付近	61.0	65.0	60.8	41.0	56.4	47.3	62.3	63.3	/	/	60.8
	6	坂口谷川橋付近	53.8	52.6	51.6	51.9	56.9	54.2	54.9	51.7	/	/	52.2
	7	向山付近	59.8	56.8	60.0	62.4	60.1	61.1	57.1	57.8	/	/	60.1
常時	1	西側定点観測施設	67.1	70.0	65.9	49.8	67.4	53.9	68.0	69.8	/	/	67.3
	2	東側定点観測施設	72.1	73.0	71.2	71.7	70.7	71.5	72.3	73.7	/	/	72.4

表-3 航空機騒音調査結果(L_A, S_{max}(屋外))

夏季騒音観測値(平均)※ハワ-平均(地点別集計)
 調査地点:短期測定点(屋外)
 調査日程:7月18日~7月31日(7月25日~7月31日は予備日)

調査地点		平均値[dB]※ハワ-平均							
		夏季							
		平均	7/18	7/19	7/20	7/21	7/22	7/23	7/24
短期	1 長源寺付近	77.0	77.1	77.5	77.1	75.9	76.6	77.6	76.8
	2 万代池付近	76.7	77.8	76.2	77.3	77.1	75.6	76.7	75.8
	3 原の平公民館付近	65.8	62.3	64.9	66.4	63.4	66.7	67.9	66.6
	4 吹木茶農協緑茶加工場付近	76.0	68.2	77.3	78.1	59.6	77.8	75.7	77.3
	5 切山新田集会所付近	74.4	57.1	75.4	75.2	49.4	74.0	76.0	77.8
	6 坂口谷川橋付近	63.4	62.9	62.1	64.3	61.5	62.3	66.9	60.3
	7 向山付近	71.5	72.6	70.7	72.8	73.1	68.3	71.0	69.9
常時	1 西側定点観測施設	82.3	73.8	83.1	84.7	59.9	83.8	83.0	83.2
	2 東側定点観測施設	83.5	83.2	83.1	84.5	83.3	83.2	83.6	83.6

冬季騒音観測値(平均)※ハワ-平均(地点別集計)
 調査地点:短期測定点(屋外)
 調査日程:11月22日~12月5日(11月29日~12月5日は予備日)

調査地点		平均値[dB]※ハワ-平均										夏季・冬季 平均
		冬季										
		平均	11/22	11/23	11/24	11/25	11/26	11/27	11/28	11/29	11/30	
短期	1 長源寺付近	76.3	76.8	75.4	75.6	74.0	77.3	76.4	77.5	/	/	76.6
	2 万代池付近	77.1	*	*	78.5	75.4	79.1	74.3	76.2	75.9	78.2	76.9
	3 原の平公民館付近	63.7	65.1	61.2	60.7	61.1	61.0	66.2	66.0	/	/	64.9
	4 吹木茶農協緑茶加工場付近	75.2	76.1	77.3	64.7	78.2	64.8	74.6	75.7	/	/	75.6
	5 切山新田集会所付近	73.2	75.9	74.4	57.0	70.2	63.9	74.3	76.1	/	/	73.9
	6 坂口谷川橋付近	64.9	62.8	63.1	61.7	66.3	67.6	65.5	64.3	/	/	64.2
	7 向山付近	71.3	67.4	72.2	73.8	69.9	74.0	66.8	69.0	/	/	71.4
常時	1 西側定点観測施設	81.3	83.6	82.1	70.5	81.5	70.5	81.2	84.0	/	/	81.8
	2 東側定点観測施設	82.8	82.4	82.8	82.9	80.9	83.8	82.4	84.0	/	/	83.2

表-4 航空機騒音調査結果(暗騒音より10dB以上大きい航空機騒音発生回数)

夏季騒音観測値(航空機騒音発生回数)(地点別集計)
 調査地点:短期測定点(屋外)
 調査日程:7月18日～7月31日(7月25日～7月31日は予備日)

調査地点		暗騒音より10dB以上大きい航空機騒音発生回数									
		夏季									
		合計	5回/日以上 の回数	7/18	7/19	7/20	7/21	7/22	7/23	7/24	
短期	1	長源寺付近	96	(7)	16	12	12	14	14	12	16
	2	万代池付近	158	(7)	30	19	17	25	22	25	20
	3	原の平公民館付近	234	(7)	53	35	18	30	36	30	32
	4	吹木茶農協緑茶加工場付近	77	(6)	8	13	7	1	20	14	14
	5	切山新田集会所付近	97	(6)	9	19	11	2	25	14	17
	6	坂口谷川橋付近	120	(7)	20	13	14	19	18	17	19
	7	向山付近	206	(7)	39	27	21	27	30	35	27
常時	1	西側定点観測施設	79	(6)	7	13	6	2	20	15	16
	2	東側定点観測施設	203	(7)	37	26	21	27	29	35	28

冬季騒音観測値(航空機騒音発生回数)(地点別集計)
 調査地点:短期測定点(屋外)
 調査日程:11月22日～12月5日(11月29日～12月5日は予備日)

調査地点		暗騒音より10dB以上大きい航空機騒音発生回数												
		冬季										合計		
		合計	5回/日以上 の回数	11/22	11/23	11/24	11/25	11/26	11/27	11/28	11/29		11/30	
短期	1	長源寺付近	176	(7)	24	23	25	32	23	30	19	/	/	272
	2	万代池付近	192	(7)	0	0	26	42	23	39	22	25	15	350
	3	原の平公民館付近	225	(7)	36	26	34	47	19	38	25	/	/	459
	4	吹木茶農協緑茶加工場付近	89	(6)	20	10	7	11	4	19	18	/	/	166
	5	切山新田集会所付近	130	(7)	33	16	10	14	9	28	20	/	/	227
	6	坂口谷川橋付近	194	(7)	37	24	24	37	19	35	18	/	/	314
	7	向山付近	227	(7)	34	22	29	47	22	47	26	/	/	433
常時	1	西側定点観測施設	87	(5)	20	7	2	14	3	24	17	/	/	166
	2	東側定点観測施設	240	(7)	41	27	30	42	24	42	34	/	/	443

※航空機騒音に係る環境基準より、暗騒音より10dB以上大きい航空機騒音の航空機の機数を記録する。
 ※飛行騒音のみ評価している。

(2) 常時測定

調査方法	短期測定の調査方法と同様
調査概要	〃
調査日	令和6年4月1日(土)～令和7年3月31日(日)
調査箇所	①島田市湯日(900m進入灯台付近)＜静岡空港西側＞ ②牧之原市坂部(島田20-2工区ファームポンド敷地内)＜静岡空港東側＞ ※滑走路延長上の飛行経路直下で開港前のW値75の予測コンター先端付近の2地点

表一 1 航空機騒音常時測定結果 (L_{den}、W値・L_{A, Smax} (平均))

L_{den} (dB)

	L _{den} (dB)												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
① 西側	46.5	46.4	47.4	51.9	44.8	49.4	50.0	52.1	54.5	53.4	53.9	52.9	51.3
② 東側	53.8	54.5	54.0	55.4	55.8	55.3	55.5	56.2	54.4	54.5	54.4	55.6	55.0

L_{den}の測定結果は、地域の類型IIの基準値62dBよりも低い値となった。

また、東側と西側の調査箇所を比較すると、東側で西側より3.6dB高い値となった。

W値 (WECPNL)

	W値 (WECPNL)												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
① 西側	62.3	62.1	63.5	66.8	61.4	65.6	65.7	66.5	68.6	67.6	68.2	67.6	66.1
② 東側	70.0	70.7	70.2	72.1	72.1	71.4	71.5	72.2	71.2	71.1	71.1	72.1	71.4

W値の測定結果は、予測値75WECPNLよりも低い値となった。

また、東側と西側の調査箇所を比較すると、東側で西側より5.1高い値となった。

L_{A, Smax} (平均) (dB)

	L _{A, Smax} (平均) (dB)												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
① 西側	79.5	81.0	81.3	83.3	82.1	83.5	82.0	81.5	83.3	82.2	83.0	82.5	82.3
② 東側	82.5	82.7	82.5	83.4	83.4	82.7	82.3	82.3	82.6	82.5	82.9	83.4	82.8

※W値、L_{A, Smax}は、飛行騒音のみを評価

表-2 令和6年度発着便数（参考）

	発着便数												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
① 西側	198	157	224	306	127	240	318	358	464	418	384	349	3543
② 東側	682	787	728	856	904	913	1051	1177	851	881	732	881	10443

図-1 令和6年度発着便数とL_{den}の比較 西側（参考）

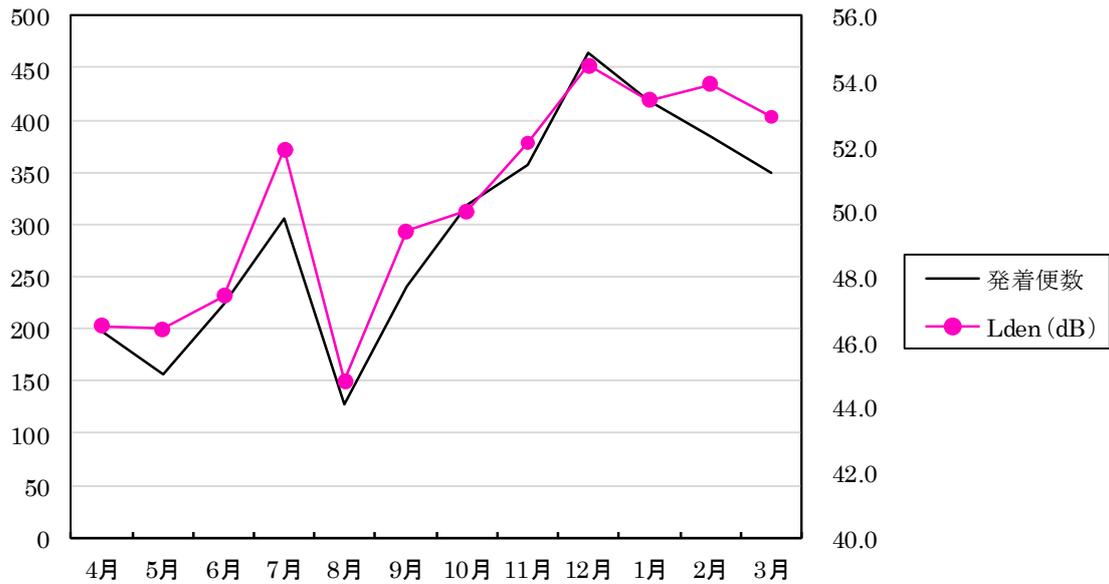


図-2 令和6年度発着便数とL_{den}の比較 東側（参考）

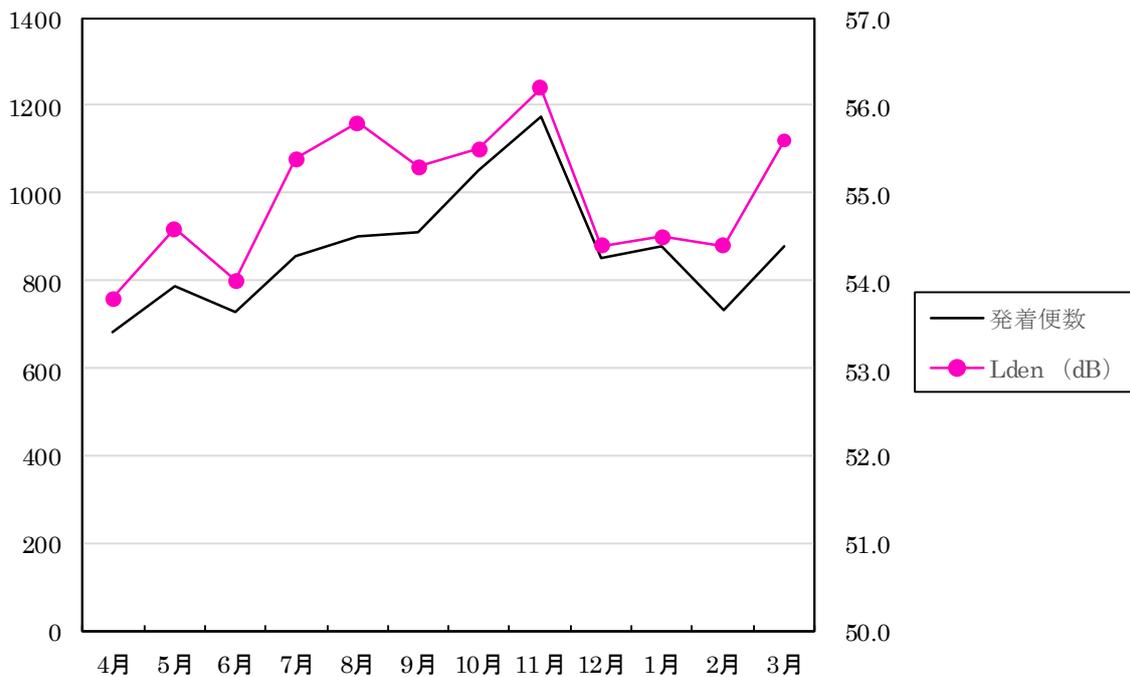


表-3 直近5年間（R1～R6年度）の発着便数とL_{den}（参考）

	発着便数					
	R1	R2	R3	R4	R5	R6
① 西側	2,224	1,347	2,357	2,850	3,116	3,543
② 東側	9,301	3,871	6,322	8,600	9,612	10,443

※西側発着便数：西側からの離陸・着陸の合計、東側発着便数：東側からの離陸・着陸の合計

※発着便数は平成30年度までは静岡空港管理事務所、令和元年度以降は富士山静岡空港^(株)調べ

	Lden(dB)					
	R1	R2	R3	R4	R5	R6
① 西側	50.8	45.7	47.6	48.4	50.4	51.3
② 東側	55.6	49.9	52.2	54.0	54.9	55.0

図-3 直近5年間（R1～R6年度）発着便数とL_{den}の比較 西側（参考）

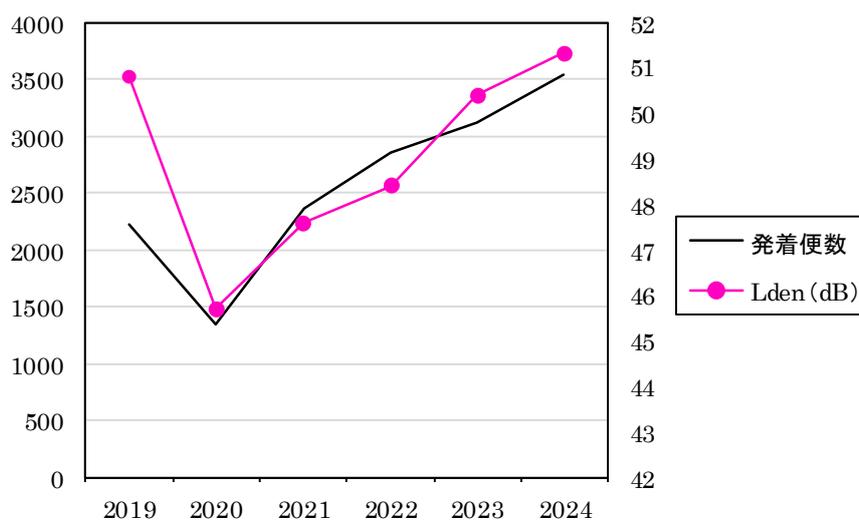
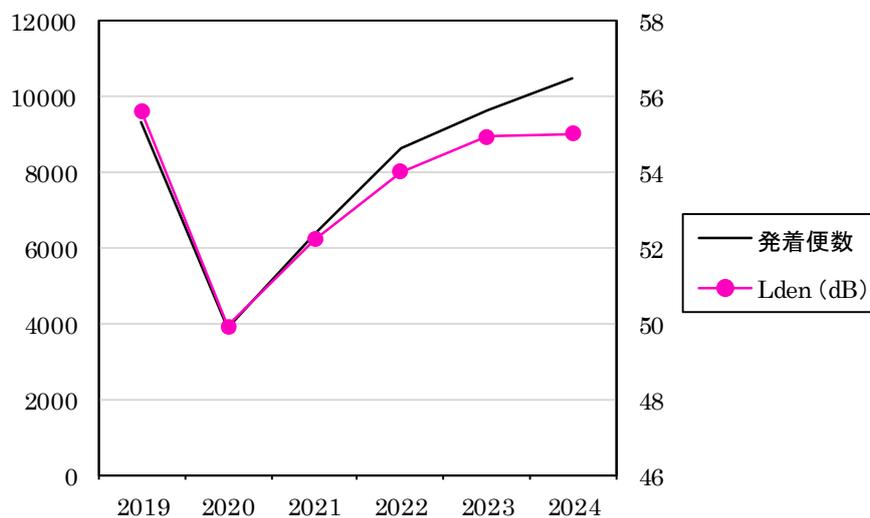


図-4 直近5年間（R1～R6年度）発着便数とL_{den}の比較 東側（参考）



2 道路交通騒音振動

調査日	令和6年11月7日（木）6:00～8日（金）6:00【24時間】	
調査方法	騒音	JIS Z 8731に基づく騒音レベル測定方法に準拠。10分単位で騒音レベル（ L_{Aeq} ）を測定し、観測時間帯（正時から1時間）毎に平均値を求める。
	振動	JIS Z 8735に基づく振動レベル測定方法に準拠。10分単位で振動レベルの80%レンジの上端値（ L_{10} ）を測定し、観測時間帯（正時から1時間）毎に平均値を求める。
調査箇所	① 島田市湯日（吹木） ② 島田市湯日（原の平） ③ 牧之原市坂部	

[道路交通騒音 [L_{Aeq}]]

道路交通騒音の環境保全目標は、大部分の地域住民が日常生活において支障がない程度である。評価基準は、騒音に係る環境基準のうち、「道路に面する地域の基準値（幹線道路を担う道路に近接する空間）」を用い、昼70dB以下、夜65dB以下である。

今回の本調査地点において、環境基準を超える値は観測されなかった。

※牧之原市坂部地点において、昼間の1時間帯での等価騒音レベルが環境保全目標値を上回っている時間帯が見られた。これは、走行速度による上昇、道路舗装の経年劣化等によるものと考えられる。その他調査箇所も含め昼間及び夜間の平均値は環境基準を超える値は観測されなかった。

[道路交通振動 [L_{10}]]

道路交通振動の環境保全目標は、大部分の地域住民が日常生活において支障がない程度である。評価基準は、振動規制法の道路交通振動にかかる要請限度のうち「第2種区域」の基準値を用い、昼70dB、夜65dBである。

今回の調査において、要請限度を超える値は観測されなかった。

表－４ 道路交通騒音測定結果（L_{Aeq}）

調査日：令和6年11月7日（木）～8日（金）

単位(dB)

区分	時間	地点名		
		島田市湯日 (吹木)	島田市湯日 (原の平)	牧之原市 坂部
昼間	6:00	59.3	66.9	68.6
	7:00	61.5	68.3	72.2
	8:00	60.2	68.0	71.9
	9:00	60.3	66.3	70.4
	10:00	59.4	66.1	70.4
	11:00	57.9	66.1	70.8
	12:00	57.2	65.3	68.8
	13:00	57.7	65.5	70.2
	14:00	58.2	67.0	69.6
	15:00	58.5	68.2	70.8
	16:00	59.2	67.7	69.8
	17:00	59.1	67.3	69.8
	18:00	58.6	67.6	68.9
	19:00	56.5	65.3	67.1
	20:00	55.3	64.8	65.4
21:00	55.3	63.4	63.0	
夜間	22:00	52.7	60.9	63.2
	23:00	50.5	57.8	60.4
	0:00	49.1	57.1	61.5
	1:00	50.1	56.8	59.5
	2:00	49.3	55.2	58.6
	3:00	52.5	56.2	61.0
	4:00	53.3	59.6	61.2
	5:00	56.1	63.9	65.4
昼間	平均値	59	67	70
夜間		52	59	62

注) 時間平均値：等価騒音レベルのパワー平均

表-5 道路交通振動測定結果 (L₁₀)

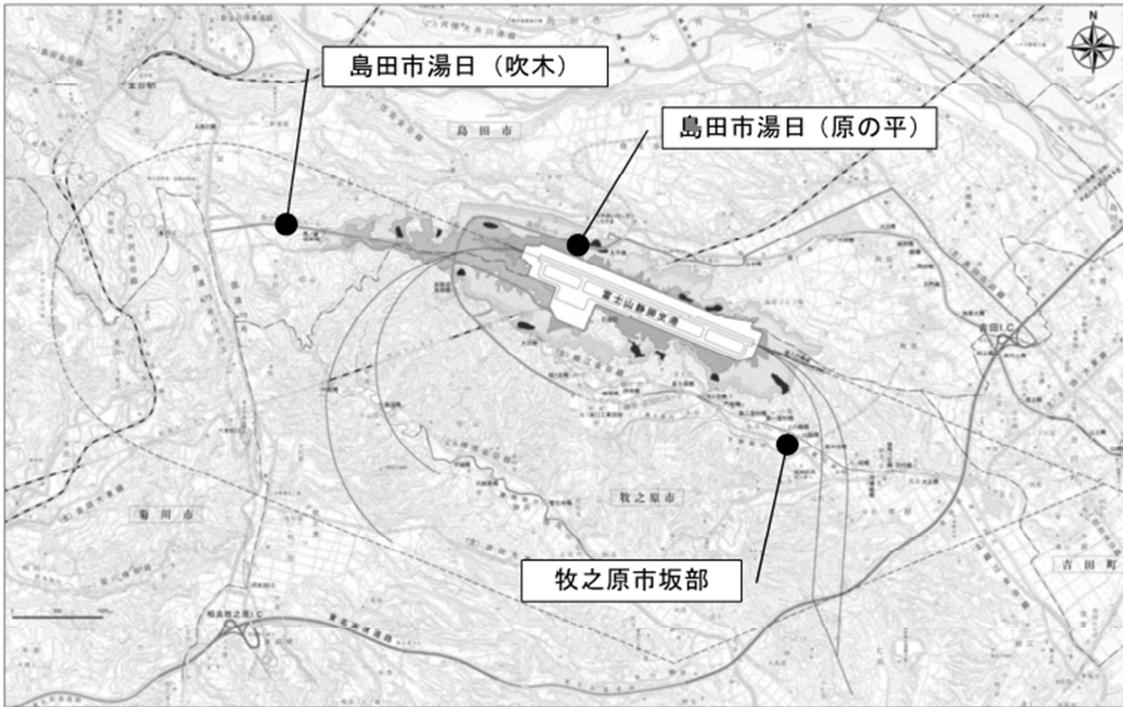
調査日：令和6年11月7日(木)～8日(金)

単位(dB)

区分	時間	地点名			要請限度
		島田市湯日 (吹木)	島田市湯日 (原の平)	牧之原市 坂部	
夜間	6:00	19.0	22.1	37.9	65
	7:00	22.0	22.9	46.1	
昼間	8:00	21.4	22.6	45.9	70
	9:00	22.2	20.9	47.7	
	10:00	22.3	22.4	46.3	
	11:00	20.9	21.7	46.8	
	12:00	20.6	22.4	41.7	
	13:00	21.5	21.9	46.2	
	14:00	22.1	23.9	44.2	
	15:00	20.9	21.8	44.4	
	16:00	20.0	22.9	41.7	
	17:00	16.6	21.3	38.8	
	18:00	16.7	21.1	37.4	
夜間	19:00	15.0	18.3	34.5	65
	20:00	15.3	18.0	32.1	
	21:00	15.1	15.0	28.0	
	22:00	14.9	10.4	26.0	
	23:00	13.8	9.8	21.1	
	0:00	14.8	9.6	22.0	
	1:00	14.7	9.7	20.8	
	2:00	13.8	9.3	20.6	
	3:00	15.0	9.5	21.5	
	4:00	15.7	10.4	21.4	
5:00	16.4	16.1	31.0		
昼間の平均値		20	22	42	70
夜間の平均値		16	16	32	65

注) 算術平均値：時間率振動レベル(80%レンジの上端値、L₁₀)の算術平均により算出

図一五 道路交通騒音・振動調査、交通量調査実施位置図



道路騒音・振動調査 (R6.11)



吹木調査地点



原の平調査地点



坂部 調査地点